



盛り上がるズンドコ節

ハッスルプレーで盛り上がる

舟場地区運動会

地域のきずなを深めようと、6月6日、舟場地区運動会が、同地区コミュニティセンターグラウンドで開かれました。ボーリング、水入れ、風船わり、花吹雪など13種目を4班に

分かれて競い合いました。なかでも、地区愛好者による「ズンドコ節」などの演技や地区内を走り抜ける「小学生マラソン」も行われ、地区内はとてものにぎやかな日になりました。運動会終了後には、同会場で懇親会が行われ、地域のきずなが深まっていました。



一番長い約7^キのコースでも余裕の笑顔

こりゃ〜いい運動になるわ

奥渡地区で歩け歩け運動

ウォーキングで心地よい汗を流そうと、6月6日、奥渡歩け歩け運動が、奥渡地区で開かれました。農作業の一休み期間を利用して、健康な体づくりを目指そう

と、同地区公民館が昨年から企画。地域の子どもから高齢者まで約50人が参加しました。この日は、同公民館を出発するそれぞれ距離に応じた3コースが準備され、参加者は自分の

体力にあわせて歩きました。小原地区を通るコースは約7^キもありましたが、参加した人たちは「このぐらいの距離がちょうど良い。いい運動になるよ」と心地よい汗を流しながら笑顔で話していました。終了後には、手料理を囲み懇親会が行われました。

キャンドルともしてのんびりな夜

根雨6区子ども会がエコクラブ活動

根雨6区にこにこ子ども会のメンバーたちが、6月13日、町図書館で廃油キャンドルづくり

に挑戦しました。作り方は、廃油を温めてから凝固剤と混ぜ、しんを入れた竹筒に流し込んで完成。子どもたちは、好きな香料を混ぜ合わせ

るなど工夫を凝らしながら、思い思いのキャンドルを作っていました。

この企画は、地球温暖化を防

ごうと、全国一斉に電気を消し、キャンドルの明かりの下で夜を楽しむ「ライトダウンキャンペーン」(6月20日)に参加しようとするものです。根雨6区にこにこ子ども会は、環境問題に取り組む「エコクラブ」に登録し、日ごろから積極的に活動をしています。



出来上がりに満足そうな子どもたち



ボーリングなど楽しい種目がいっぱいの運動会